

平成維新東京の副代表に就任して

平成維新東京副代表 治田桂四郎

の活動費を集める会の担当をいたしております。

去る12月3日運営会議に置いて、正式に会則が変わり、副代表制がしかれました。新会則の第14条に本会に副代表を置くとあります。

実は、新会則の決定前に補佐委員が江頭代表より選任されていました。即ち、補佐委員がそのまま副代表に選定されたわけです。杉原さん、山崎さん、阿部さん、私の4人です。

過去に執行部批判が起こり（杉原さんが代表補佐で努力されていたが）、再度、江頭代表が、再選されて、出来るだけ若い人の意向を取り入れたいとの意図でした。私もたまたま50代（現在59歳ですが、1997年8月24日には、60歳になる）ということで、選ばれました。

表題の副代表に就任しても、することは、変わりません。会の方向性を間違えないように協力していきたいと思います。そこで、選ばれた私は、どこの誰でどんな考えの持ち主か又、趣味他について、お知らせして、ご理解を頂き、ご指導をいただきたいと思います。ま、言って見ますれば、自己紹介と言うことになります。

1. 生まれは東京都台東区浅草今戸4丁目（隅田川のほとり）。私の家は、おじいさんの代から新潟から出てき八丁堀に住み、その後、今戸に移転した。4歳までそこにいて、その後、下谷金杉下町に移転した。（現在の三ノ輪に当たる。更に近くの竜泉寺町（現在は竜泉）そこで小学校、中学を出て、都立上野高校を出、一浪して、中央大学法学部法律学科に行った。昭和36年に卒業して、現在のエーザイ株式会社に入社して、営業生活を20数年、内勤を数年勤めた。来年の9月末で定年の予定。家族は、子供4人（女、女、男、女）で、現在は、練馬区南大泉に妻と下の男の子、女の子の4人暮らしです。

2. 趣味は、麻雀、囲碁、英会話、詩吟、カラオケ、市民運動。

3. 市民運動は、大前研一さんの平成維新の会からで5区（豊島区・練馬区）のエリアマネジャーをしています。又会の方では、会員拡大委員会、情報公開委員会、大前研一通信会員拡大委員会、会

4. 私の思想

私が、大前さんに賛同したのは、政、官、界の癒着を無くさないこの国の政治は、良くならない、又、具体的には、土地の価格が高すぎる。今の半値でもおかしくないと言うことに同感だったからです。又、大前さんは、その方法が、あると言っていた。いずれも実際には、とても難しいことで、ある意味では、理想論です。

しかし、私は、大前さんの平成維新憲章や平成維新の誓いが気に入って、そういう市民になろうと思っているわけです。これも実際にはとても難しいことです。

そのためには、出来るだけ、平成維新の会、現在の平成維新を実現する都民の会の諸会合に出て、同志と気持ちを合わせて、具体的な行動目標を持つようにしています。最近では、衆議院議員選挙がありましたので、10区の長妻昭さんの応援に全力を投入しました。破れはしましたが、気持ちはすっきりしています。これからも彼を推していこうと思っています。

党の見方で言うと現在は、民主党の線が、良いと思っています。特に菅さんは良いと思っています。新進党も応援しています。羽田さんは好きです。

国内問題は行政改革、生活者主権、地域主権でとことん押して行くしかないと思っています。自民党では、出来ないが、せめてやらせるか天下を取るしかないわけです。

憲法や軍隊や国連問題は、改憲して、自分の国は、自分でまもる体制に移行するべきと思います。国連でも理事国になって、良い意味で、無駄な軍拡のないように活動して行くべきであると思います。アメリカはまあまあだが、時々、横暴であると思います。5大国の拒否権は早く止めさせるべきであると思います。

最後に、自分の過去や自分自身を見つめると怪しい部分を感じ、余り偉そうには、いえないとも思います。しかし、最近のできごとには、怒りを感じます。